

第1回 志和俳句川柳コンクール 入賞者:

俳句部門

園児 小学生		最優秀	中高生		最優秀	一般		最優秀
優秀	優秀		優秀	優秀		優秀	優秀	
マスクして ママといっしょにおうちにかえる N・T	やさしいものが ぼくぼくあつい にっこりだ F・k	目でサイン マスクごしても アピールだ M・N	会うときはマスク姿のおばあちゃん H・A	マスクつけ 不安溢れる 受験生 T・k	すれちがい 笑顔をかわず 寒い朝 S・Y	あかあかと色づくサルビアロードかな S・M	ふりかえる 手作りマスク 可愛いくて k・E	笑顔よき 遺影に障子 明りかな M・N

川柳部門

園児 小学生		最優秀	中高生		最優秀	一般		最優秀
優秀	優秀		優秀	優秀		優秀	優秀	
町中で マスクごしても 笑顔咲く T・k	ふるさとの 自まん語が 止まらない H・A	にこにここと みんなをわらえば 花ひらく T・R	うれしいね 笑っていると 笑顔咲く M・M	失敗を 笑う 笑顔は 金メダル 日本大好きさん	ふるさとき コロナに負けず 守りぬく k・M	空き家にも 父の 笑顔と 母の声 O・S	日本地回 今日もしわりと コロナ増す M・k	どれがいい マスク 選びには ながめく D・S

志和俳句川柳コンクール 入選作品

俳句部門	川柳部門
振り向きし マスクの二人 眼で会釈 T・k	マスクして 走ると戻きた シャトルラン k・J (中学生)
ふる里の 父母眠る丘 冬夕焼 N・M	コロナ禍で マスク生活の非日常 T・M (中学生)
立冬や 霧にかくれし 志和の里 S・Y	冬空 輝く星と 君の髪 k・T (中学生)
(注) 俳句は秋の季節ですが、年中見られるものなので、(立春)が季節として強く働いているので、季節とはみしません。	マスクでもいつもとかわらない えがお H・Y (保育園)
	マスクだよ いろんないろで かわいいね k・I (保育園)
	えがおだね もみじがおちる ひらひらと T・Y (小学生)

